

所属名	事務事業名	ページ番号
緑化推進課	公園維持管理事業	2
緑化推進課	児童遊園管理運営事業	3
緑化推進課	自治会管理の児童遊園地に対する設備整備補助金	4
緑化推進課	緑化推進事業	5
緑化推進課	緑化啓発事業	6
緑化推進課	保存樹保護事業	7
緑化推進課	みどりのおもてなし事業	8
緑化推進課	都市公園安全安心対策事業	9
緑化推進課	神野公園再整備事業	10
緑化推進課	嘉瀬地区多目的広場整備事業	11
緑化推進課	佐賀城公園整備事業の促進（県営事業負担金他）	12

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	公園維持管理事業	事業期間	昭和 50 ~ 年度
担当部署・係名	緑化推進課 公園係	担当課長名	藤田 泰浩
総合計画における位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	22都市のみどりと美しい景観の創出	
	基本事業	公園の整備	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	佐賀市の都市公園（69箇所）、その他の公園及び開発公園（505箇所）を良好な状態に保つため、除草等の公園年間管理、公園施設の補修、改修工事及び公園パトロールによる点検等の業務を行い、地域住民の憩いの場を提供する。				
事業の対象者	市民				
令和6年度主な活動実績	都市公園やその他の公園等の除草・剪定、病害虫駆除、トイレ清掃等の維持管理と破損箇所等の補修や改善を行った。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	391,412	390,826	377,618	363,889	379,498
うち佐賀市の負担額	364,445	363,935	346,243	336,478	359,118

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
管理瑕疵による都市公園での事故件数						件
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
0	0 0	0 1	0 2	0 1		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	令和6年度は公園内に放置された物件により、1件の事故が発生したが、全体として施設の危険箇所の補修を早急に行ったことで事故を未然に防ぎ、安全で快適な公園を維持できている。



今後の改善策、対応策等
施設の危険箇所を早急に発見できるよう、日常点検や地元の清掃及び管理業務受託者からの報告を活用し、安全で快適に利用していただけるような維持管理に努める。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

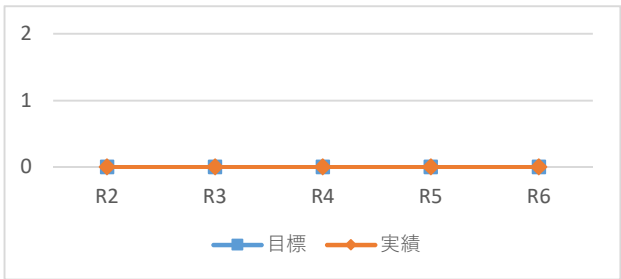
事務事業名	児童遊園管理運営事業	事業期間	平成 16 ~ 年度
担当部署・係名	緑化推進課 公園係	担当課長名	藤田 泰浩
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	23安心して子育てできる環境の充実	
	基本事業	子育て環境の整備	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	こどもの健康増進や情緒を豊かにするため、安全かつ健全な遊び場所を提供する。 (児童遊園 16箇所 児童広場 3箇所)				
事業の対象者	子ども及びその保護者				
令和6年度 主な活動実績	児童遊園の維持管理のため工事や修繕を行った。				
<b>決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	4,980	5,020	5,538	5,292	5,345
うち佐賀市の負担額	4,980	5,020	5,538	5,292	5,345

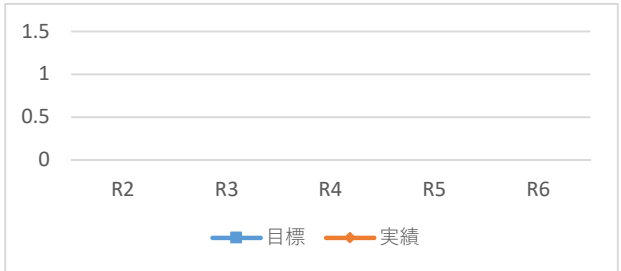
2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
管理瑕疵による児童遊園地での事故件数						件
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
0	0 0	0 0	0 0	0 0		



成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		



3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	施設の危険箇所の補修を早急に行ったことで、事故を未然に防ぎ、安全で快適な公園を維持できている。



今後の改善策、対応策等
危険箇所について確実に修繕を行い安全確保に努める。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

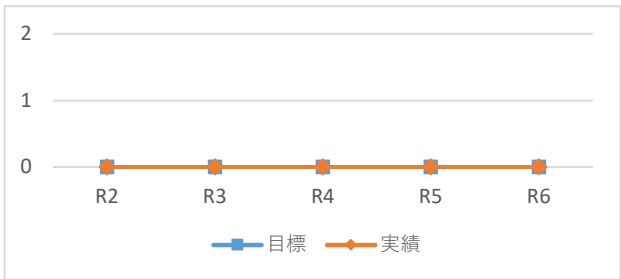
事務事業名	自治会管理の児童遊園地に対する設備整備補助金	事業期間	平成 16 ~ 年度
担当部署・係名	緑化推進課 公園係	担当課長名	藤田 泰浩
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	23安心して子育てできる環境の充実	
	基本事業	子育て環境の整備	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	こども及びその保護者に地域で安全に遊べる場を提供することを目的とする。 自治会等による児童遊園地の設置、補修等に係る経費に対し予算の範囲内で補助金を交付する。自治会等からの申請に対し、当該経費の5割を補助する。(新設・改設の限度額は15万円、補修の限度額は9万円)				
事業の対象者	こども及びその保護者				
令和6年度 主な活動実績	自治会管理の児童遊園地を対象に、遊具などの新設・補修等に対して補助を行った。				
<b>決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	782	1,387	944	1,090	1,234
うち佐賀市の負担額	782	1,387	944	1,090	1,234

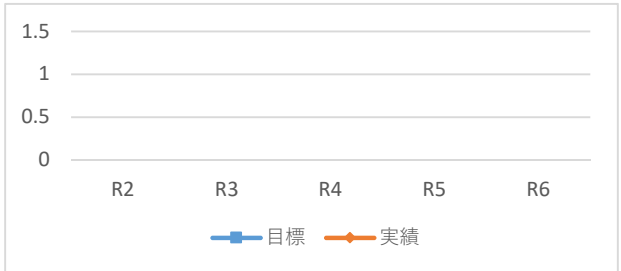
2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
管理瑕疵による児童遊園地での事故件数						件
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
0	0 0	0 0	0 0	0 0		



成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		



3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	各自治会で遊具の危険箇所を確認してもらい、補修を行ったことで事故を未然に防ぐことができています。



今後の改善策、対応策等
自治会管理の児童遊園地の遊具の安全性を確保するため、今後も地元自治会による遊具の新設・補修等に対して補助を行う。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	緑化推進事業	事業期間	～ 年度
担当部署・係名	緑化推進課 緑化推進係	担当課長名	藤田 泰浩
総合計画における位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	22都市のみどりと美しい景観の創出	
	基本事業	緑化活動の推進	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	みどりあふれるまちづくりを行うために、市民や事業者などが積極的に緑化活動に参加することができる環境を整え、山から海までの連続する緑化を推進する。				
事業の対象者	市民、事業者、行政				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花づくりボランティア団体への緑化資材（花苗や土など）配布 330件</li> <li>・小中学校、保育所・幼稚園、公民館などの公共施設への花苗配布 492件</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	20,505	18,614	18,673	19,902	20,174
うち佐賀市の負担額	12,700	9,873	10,051	18,285	11,921

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
花苗・樹木の植栽箇所数						箇所
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
803	800 812	800 830	800 831	800 822		

Year	Target	Actual
R2	800	803
R3	800	812
R4	800	830
R5	800	831
R6	800	822

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

Year	Target	Actual
R2	0	0
R3	0	0
R4	0	0
R5	0	0
R6	0	0

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	市民や事業者などによる緑化活動が継続して積極的に行われている。



今後の改善策、対応策等
花づくりボランティア団体の新規登録や解散等により実績値は増減するため、市民や事業者などが活動しやすい環境づくりを引き続き行い、目標の水準を維持する。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	緑化啓発事業	事業期間	昭和 50 ~ 年度
担当部署・係名	緑化推進課 緑化推進係	担当課長名	藤田 泰浩
総合計画における位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	22都市のみどりと美しい景観の創出	
	基本事業	緑化活動の推進	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	市民のみどりの良さを知らしてもらい、緑化意識の向上を図る。また、市内全体がみどりにあふれ、市民のみどりと触れ合いに満足することを目的とする。				
事業の対象者	市民				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりを楽しむ教室を各校区公民館で開催 55回</li> <li>・緑化意識の向上を目的としたイベント開催 等</li> </ul>				
<b>決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	2,612	2,094	3,154	2,377	2,111
うち佐賀市の負担額	2,612	2,094	3,154	2,377	2,111

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
イベント等に参加してみどりに関して興味が高まったと思う人の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
91.7	90 90.9	90 88.5	90 93.7	90 92.2		

年度	目標	実績
R2	90	91.7
R3	90	90.9
R4	90	88.5
R5	90	93.7
R6	90	92.2

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

年度	目標	実績
R2	0	0
R3	0	0
R4	0	0
R5	0	0
R6	0	0

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	コロナもおさまってきて、緑に関するイベントに参加してくれる人が増えた。

今後の改善策、対応策等
これからもイベント等を通してみどりに関する情報を積極的に発信し、目標の水準を維持する。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	保存樹保護事業	事業期間	平成 17 ~ 年度
担当部署・係名	緑化推進課 緑化推進係	担当課長名	藤田 泰浩
総合計画における位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	22都市のみどりと美しい景観の創出	
	基本事業	緑化活動の推進	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	歴史と一体となった既存の貴重な樹木（保存樹指定の基準を満たす樹木）を保全し、次世代につないでいく。				
事業の対象者	市民、保存樹				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定樹木の健康調査（指定後10年経過した樹木を対象） 7本</li> <li>・保存樹の治療 1本</li> </ul> （指定保存樹 計69本）				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	1,027	1,195	1,126	888	1,180
うち佐賀市の負担額	1,027	1,195	1,126	888	1,180

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
保存樹の大切さについて理解している人の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
100	98 100	98 99	98 99	98 99		

Year	Target (%)	Actual (%)
R2	98	100
R3	98	99
R4	98	99
R5	98	99
R6	98	99

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

Year	Target	Actual
R2	0	0
R3	0	0
R4	0	0
R5	0	0
R6	0	0

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	歴史と一体となった貴重な樹木の大切さについて、多くの市民に理解を得ている。



今後の改善策、対応策等
保存樹の定期点検や治療等を行い、所有者とともにその樹木の保全を図ることで市民に保存樹の大切さをPRし、引き続き目標の水準を維持する。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	みどりのおもてなし事業	事業期間	令和 6 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	緑化推進課 緑化推進係	担当課長名	藤田 泰浩
総合計画における位置づけ	政策		
	施策		
	基本事業		

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	SAGA2024国スポ・全障スポの来場者の満足度を高め、再来訪へつなげることを目的とする。				
事業の対象者	市外からの来場者				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サンライズストリートへの緑のテーブルハウス及びプランターベンチの設置</li> <li>・サンライズストリートへのコスモスプランターの設置</li> <li>・おもてなし広場及びサンライズストリート沿線への緑のフォトスポットの設置</li> <li>・競技会場へのプランターの設置</li> <li>・サンライズストリート沿線へのフレグラーポットの設置</li> <li>・市役所周辺花壇への花のフォトスポットの設置</li> <li>・関係来訪者が見込まれる公園の除草・剪定</li> </ul>				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額					6,574
うち佐賀市の負担額					5,653

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
来場者のうち佐賀市をまた訪れたいと思う人の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
				80.0		
				88.4		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	来訪者及び大会関係者からの声やSNS上への掲載等もあり、満足度を高めることができた。



今後の改善策、対応策等
引き続き、既存の他事業において、再来訪者に対する緑と花でのおもてなしを実践していく。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	都市公園安全安心対策事業	事業期間	平成 25 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	緑化推進課 公園係	担当課長名	藤田 泰浩
総合計画における位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	22都市のみどり美しい景観の創出	
	基本事業	公園の整備	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	本市が管理する都市公園において、公園施設の戦略的機能保全や向上対策により子どもや高齢者をはじめ、誰もが安全で安心して利用できる公園の整備を推進する。平成25年度に策定した都市公園施設長寿命化計画に基づき、遊具及び施設の改修並びにトイレのバリアフリー化を行う。				
事業の対象者	市民				
令和6年度 主な活動実績	5公園の遊具施設、4公園の管理施設、2公園の園路の改修を行った。				
決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	52,073	49,885	58,100	46,285	30,421
うち佐賀市の負担額	26,278	25,023	29,117	23,185	15,595

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
改修を行った施設数 (累計)						基
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
16	30 27	40 43	50 54	60 64		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	老朽化した遊具や施設の更新を行うことで、安全安心な公園の整備を行っている。



今後の改善策、対応策等
「佐賀市公園施設長寿命化計画」に基づいて事業を行うことにより、ライフサイクルコストの縮減が期待される。「公園施設長寿命化対策支援事業」で遊具や施設の更新を行い、老朽化が激しい施設の早急な改修を目指す。

令和7年度 公共事業進捗報告シート

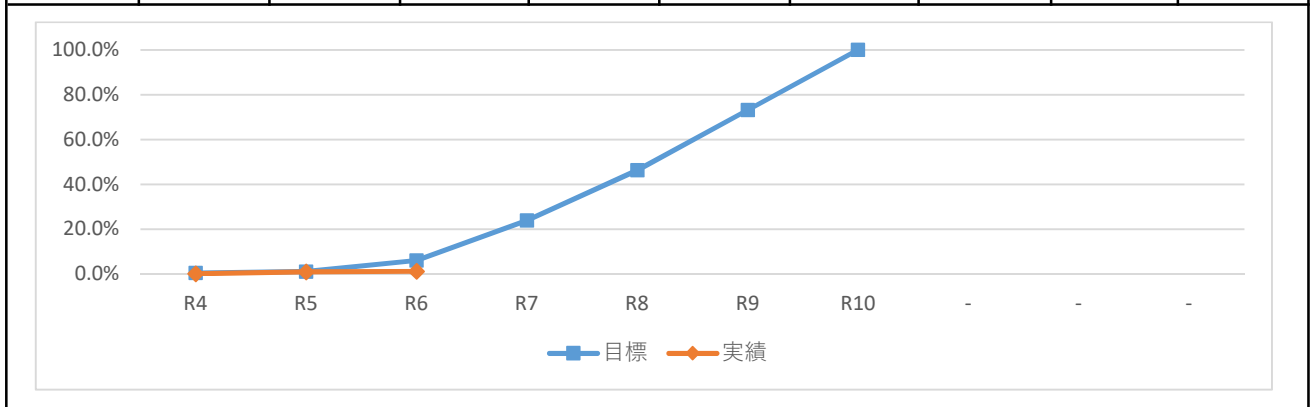
公共事業名	神野公園再整備事業	事業期間	令和 4 ~ 令和 10 年度
担当部署・係名	緑化推進課 公園係	担当課長名	藤田 泰浩
総合計画における位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	22都市のみどりと美しい景観の創出	
	基本事業	公園の整備	

1 公共事業の基本情報

整備概要	鍋島家別邸や庭園、遊園地といった既にあるものが持つポテンシャルを活かしながら歴史ある公園の趣を大事にし、市民のみなさんがもっとわくわくして親しまれ、より愛される公園となるように公園整備を行う。				
整備の目的	7つの体験をコンセプトとした再整備によって、多様な来園者に独自の体験と話題となる公園を提供する。それが、新しい佐賀市の象徴として市外や全国からも評価され、佐賀市民に自信や地元愛を生み出していく。				
<b>事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
工事請負費					
測量・監理等委託料	418	3,735	6,366		
用地購入費					
補償費					
その他事務費等	60	202	51		
計	478	3,937	6,417		
うち佐賀市の負担	478	3,937	3,359		
区分	R9年度	R10年度	年度	年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					10,519
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					313
計					10,832
うち佐賀市の負担					7,774

2 事業の進捗率

R4	目標	R5	目標	R6	目標	R7	目標	R8	目標	R9	目標	R10	目標	目標	目標
	実績		実績		実績		実績		実績		実績		実績	実績	実績
	0.5%		1.1%		6.1%		24.0%		46.3%		73.2%		100.0%		
	0.1%		1.0%		1.2%										



令和7年度 公共事業進捗報告シート

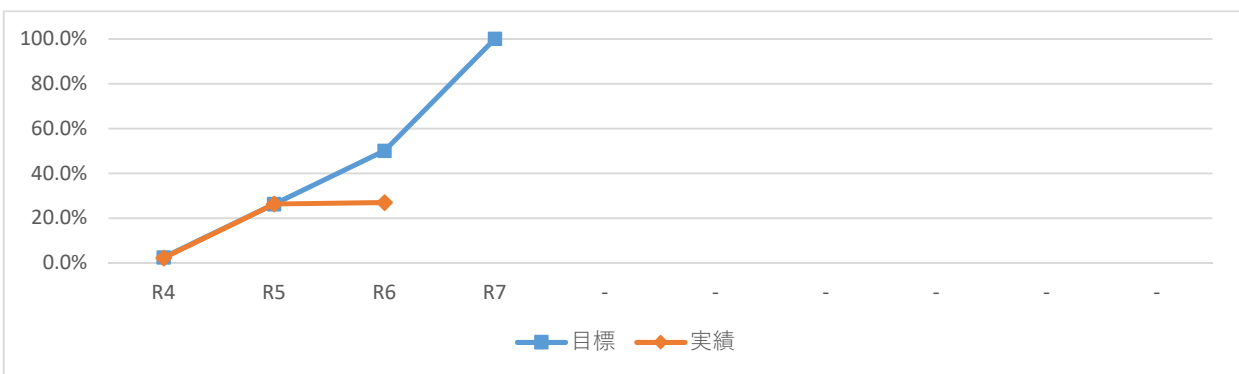
公共事業名	嘉瀬地区多目的広場整備事業	事業期間	令和 4 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	緑化推進課 公園係	担当課長名	藤田 泰浩
総合計画に おける位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	22都市のみどり美しい景観の創出	
	基本事業	公園の整備	

1 公共事業の基本情報

整備概要	地域コミュニティの拠点として活用できる場及び災害時における1次避難所である嘉瀬公民館の補助的施設（避難者・支援車両駐車場、復旧資材置き場等）としても活用できる多目的広場を整備する。				
整備の目的	市民及び近隣住民へ多目的広場を提供する。				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	年度
工事請負費					
測量・監理等委託料	3,883		1,225		
用地購入費		40,160			
補償費					
その他事務費等		59			
計	3,883	40,219	1,225		
うち佐賀市の負担	3,883	40,219	1,225		
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					5,108
用地購入費					40,160
補償費					
その他事務費等					59
計					45,327
うち佐賀市の負担					45,327

2 事業の進捗率

R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	2.5% 2.3%		26.3% 26.3%		50.1% 27.0%		100.0%					



令和7年度 事務事業実績報告シート

事務事業名	佐賀城公園整備事業の促進（県営事業負担金他）	事業期間	昭和 47 ~ 年度
担当部署・係名	緑化推進課 公園係	担当課長名	藤田 泰浩
総合計画における位置づけ	政策	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち	
	施策	01魅力ある観光の振興	
	基本事業	観光機能の整備	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	事業主体：佐賀県 平成3年度に策定された「佐賀城まち構想」の歴史と文化の森というコンセプトのもと整備が進められ、平成19年3月に佐賀城下の歴史・文化、水と緑を生かした「佐賀城下再生百年構想」が策定された。				
事業の対象者	市民				
根拠法令等	地方財政法第27条2項 都市公園法第2条及び第2条の2				
決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額	140,975	130,343	439,349	626,976	449,006
うち佐賀市の負担額	90,375	73,143	148,165	203,488	164,053

2 事業の活動実績

活動実績①					単位
公園開設面積					ha
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
30	30	30	30	30	

活動実績②					単位
公園利用者数					万人
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
116	121	124	145	154	

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

「地方財政法第27条」に基づく負担であるが、負担割合の見直し等の考え方について県に要望していく必要がある。また、事業内容の把握と佐賀市の意見の反映に努める。佐賀城本丸歴史館を拠点として、「佐賀城下百年構想」のコンセプトである佐賀城公園まちの創生に向けた歴史・文化、水と緑に伴う整備を進める。